

第20回アジア競技大会及び第5回アジアパラ競技大会の
開催・成功に向けた協力について（要請）

令和8年7月 日

文部科学大臣 松本 洋平 殿

公益財団法人愛知・名古屋アジア・
アジアパラ競技大会組織委員会
会長・愛知県知事 大村 秀章

公益財団法人愛知・名古屋アジア・
アジアパラ競技大会組織委員会
会長代行・名古屋市長 広沢 一郎

アジア・アジアパラ競技大会推進
愛知県議会議員連盟
会長 神野 博史

名古屋市会アジア・アジアパラ競技大会推進
議員連盟
会長 ふじた 和秀

第20回アジア競技大会及び第5回アジアパラ競技大会の 開催・成功に向けた協力について

愛知・名古屋を中心に開催される第20回アジア競技大会及び第5回アジアパラ競技大会まで、いよいよ1カ月半となった。

両大会の開催は、スポーツを通じた人づくりや障害がある方の社会参加の促進、交流人口の拡大など、様々な社会課題を解決し、社会の変容につなげていく好機であり、コロナ禍の中での開催となった東京2020大会の理念・成果も受け継ぎ、レガシーとして確立していく重要な役割を担うものである。

愛知県、名古屋市、組織委員会、県・市議員連盟においては、両大会の開催に向け、準備や広報、機運醸成、チケットの販売促進や集客に向け、一丸となって取り組んでいるところである。

また、全国知事会においても両大会の推進本部を設置し、国内外に向けた各地の魅力発信や参加国・地域との国際交流による地域活性化の取組を推進するなど、両大会の開催、成功に向け、オールジャパンで取組を推進しているところである。

第20回アジア競技大会及び第5回アジアパラ競技大会を成功に導くため、下記のとおり要請する。

記

- 1 愛知・名古屋2026大会の更なる機運醸成に向けて、大会の実施競技や大会関連イベント等について、時機を逸することない積極的な情報発信を実施すること。
- 2 フルスタジアムを実現し、アスリートに大歓声の会場で最高のパフォーマンスを発揮していただくため、チケット販売情報の発信など、チケット販売促進の取組をより一層推進すること。